

2024年度入試
編入学・学士入学（第3年次）試験

学部・学科等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等							出願期間等
				専門 科目	基礎 科目	英語	小論文	口述・ 面接	書類	配 点 計	
文学部 哲学歴史学科 哲学コース 日本史コース 世界史コース 4名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 修業年限4年以上の大学（外国の大学を含む）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (2) 短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）又は高等専門学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者 (4) 本学又は修業年限4年以上の他の大学（外国の大学を含む）において、2年以上（休学期間を除く。）在学し、外国語8単位を含めて62単位以上を修得した者及び2024年3月末までに修得見込みの者 (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者及び2024年3月修了見込みの者 (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定するものに限る）及び2024年3月修了見込みの者 注1：(2)により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 注2：(4)により出願しようとする者は、事前確認を行いますので出願資格の確認を受けてから出願してください。 出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。 なお、2024年3月末までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。	個別学力検査（外国語、小論文）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 英語 その他 小論文 その他 口述試験			100	200	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬
文学部 人間行動学科 社会学コース 心理学コース 教育学コース 地理学コース 4名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 修業年限4年以上の大学（外国の大学を含む）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (2) 短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）又は高等専門学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者 (4) 本学又は修業年限4年以上の他の大学（外国の大学を含む）において、2年以上（休学期間を除く。）在学し、外国語8単位を含めて62単位以上を修得した者及び2024年3月末までに修得見込みの者 (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者及び2024年3月修了見込みの者 (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定するものに限る）及び2024年3月修了見込みの者 注1：(2)により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 注2：(4)により出願しようとする者は、事前確認を行いますので出願資格の確認を受けてから出願してください。 出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。 なお、2024年3月末までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。	個別学力検査（外国語、小論文）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 英語 その他 小論文 その他 口述試験			150	150	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬
文学部 言語文化学科 言語国文学コース 中国語中国文学コース 英米言語文化コース ドイツ語圏言語文化コース フランス語圏言語文化コース 4名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 修業年限4年以上の大学（外国の大学を含む）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (2) 短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）又は高等専門学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者 (4) 本学又は修業年限4年以上の他の大学（外国の大学を含む）において、2年以上（休学期間を除く。）在学し、外国語8単位を含めて62単位以上を修得した者及び2024年3月末までに修得見込みの者 (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者及び2024年3月修了見込みの者 (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定するものに限る）及び2024年3月修了見込みの者 注1：(2)により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 注2：(4)により出願しようとする者は、事前確認を行いますので出願資格の確認を受けてから出願してください。 出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。 なお、2024年3月末までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。	個別学力検査（外国語、小論文）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 英語 その他 小論文 その他 口述試験			150	150	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬
文学部 文化構想学科 表現文化コース アジア文化コース 文化資源コース 4名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 修業年限4年以上の大学（外国の大学を含む）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (2) 短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）又は高等専門学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者 (4) 本学又は修業年限4年以上の他の大学（外国の大学を含む）において、2年以上（休学期間を除く。）在学し、外国語8単位を含めて62単位以上を修得した者及び2024年3月末までに修得見込みの者 (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者及び2024年3月修了見込みの者 (6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定するものに限る）及び2024年3月修了見込みの者 注1：(2)により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 注2：(4)により出願しようとする者は、事前確認を行いますので出願資格の確認を受けてから出願してください。 出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。 なお、2024年3月末までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。	個別学力検査（外国語、小論文）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 英語 その他 小論文 その他 口述試験			150	150	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬

2024年度入試

外国人留学生学生士入学（第3年次）試験

学部・学科等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等						出願期間等	
				専門 科目	基礎 科目	外国語 (日本語)	志望コース 別選択問題	口述・ 面接	書類		配 点 合 計
文学部 哲学歴史学科 哲学コース 日本史コース 世界史コース 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者（ただし、16年の課程を要しない国からの出願資格については事前に相談してください。） (2) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 当該学部において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 注:上記（3）により出願しようとする者は、出願資格認定を行います。 事前相談 出願しようとする者は、出願資格等の確認が必要です。出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。	個別学力検査（外国語、志望コース別選択問題）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 日本語 その他 志望コース別選択問題 その他 口述試験			100	200	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬
文学部 人間行動学科 社会学コース 心理学コース 教育学コース 地理学コース 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者（ただし、16年の課程を要しない国からの出願資格については事前に相談してください。） (2) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 当該学部において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 注:上記（3）により出願しようとする者は、出願資格認定を行います。 事前相談 出願しようとする者は、出願資格等の確認が必要です。出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。	個別学力検査（外国語、志望コース別選択問題）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 日本語 その他 志望コース別選択問題 その他 口述試験			100	200	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬
文学部 言語文化学科 国語国文学コース 中国語中国文学コース 英米言語文化コース ドイツ語圏言語文化コース フランス語圏言語文化コース 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者（ただし、16年の課程を要しない国からの出願資格については事前に相談してください。） (2) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 当該学部において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 注:上記（3）により出願しようとする者は、出願資格認定を行います。 事前相談 出願しようとする者は、出願資格等の確認が必要です。出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。	個別学力検査（外国語、志望コース別選択問題）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 日本語 その他 志望コース別選択問題 その他 口述試験			100	200	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬
文学部 文化構想学科 表現文化コース アジア文化コース 文化資源コース 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者（ただし、16年の課程を要しない国からの出願資格については事前に相談してください。） (2) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 当該学部において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 注:上記（3）により出願しようとする者は、出願資格認定を行います。 事前相談 出願しようとする者は、出願資格等の確認が必要です。出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。	個別学力検査（外国語、志望コース別選択問題）、口述試験、出願書類を総合して判定します。	外国語 日本語 その他 志望コース別選択問題 その他 口述試験			100	200	100		400	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月上旬

2024年度入試

編入学・学士入学（第3年次）試験

学部・学科等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等						出願期間等	
				専門 科目	基礎 科目	英語	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類		配点 合計
法学部 法学科 5名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 本学又は修業年限4年以上の他の大学（外国の大学を含む）において、2年以上（休学期間を除く。）在学し、外国語8単位を含めて54単位以上を修得した者及び2024年3月末までに修得見込みの者 (2) 短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）又は高等専門学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (3) 本学又は修業年限4年以上の他の大学（外国の大学を含む）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (4) 旧制大学学部卒業者 (5) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者 (6) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限り）を修了した者及び2024年3月修了見込みの者 (7) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）及び2024年3月修了見込みの者 〔注〕1 前記(1)により出願しようとする者は、事前確認を行いますので出願資格の確認を受けてから出願してください。出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。 〔注〕2 前記(2)により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行いますので事前に申請に必要な書類を問い合わせて提出してください。 〔注〕3 大阪市立大学法学部を卒業した者及び卒業見込み者は出願できません。	個別学力検査（外国語、論文）の成績及び出願書類の内容を総合して行います。	外国語 英語 その他 論文（社会科学・法学全般）			100	200			300	出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月下旬

2024年度入試

外国人留学生編入学・学士入学（第3年次）試験

学部・学科等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等						出願期間等																					
				専門 科目	基礎 科目	外国語 (英語)	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類		配点 合計																				
法学部 法学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者（ただし、16年の課程を要しない国からの出願資格については事前に相談してください。） (2) 外国人留学生として、日本の大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者又は2024年3月卒業見込みの者（大阪市立大学法学部を卒業した者及び又は2024年3月卒業見込みの者は出願できません） (3) 外国人留学者として、本学又は日本の修業年限4年以上の他の大学に2年以上（休学期間を除く。）在学し、外国語8単位を含めて54単位以上を修得した者及び又は2024年3月末までに修得見込みの者 (4) 本学と学術交流協定を締結している外国の大学に2年以上在学し、外国語8単位を含めて54単位以上を修得した者及び、又は2024年3月末までに修得見込みの者 (5) 本学部において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 〔注〕1 上記(1)。(4)又は(5)により出願する者は、独立行政法人国際交流基金・公益財団法人日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験」を受験し、N1の成績をおさめなければなりません。 〔注〕2 上記(5)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。 事前相談 出願しようとする者は、出願資格等の確認が必要です。出願資格の確認を受けずに出願した場合、出願を受理できないことがあります。	〈出願資格（1）、（4）又は（5）により受験する者〉 個別学力検査（論文・口述試験）の成績及び出願書類の内容を総合して行います。 〈出願資格（2）又は（3）により受験する者〉 個別学力検査（外国語・論文・口述試験）の成績及び出願書類の内容を総合して行います。	〈出願資格（1）、（4）又は（5）により受験する者〉 その他 論文（社会科学・法学の基礎〈日本語で答案作成のこと〉） 口述試験（日本語による説明〈論文試験について〉） その他 〈出願資格（2）又は（3）により受験する者〉 外国語 英語 その他 論文（社会科学・法学全般〈日本語で答案作成のこと〉） その他 論文（社会科学・法学全般〈日本語で答案作成のこと〉） その他 口述試験（日本語による説明〈論文試験について〉）	〈出願資格（1）、（4）又は（5）により受験する者〉 <table><tr><td></td><td></td><td>200</td><td>◎</td><td></td><td></td><td>200</td></tr></table> 〈出願資格（2）又は（3）により受験する者〉 <table><tr><td></td><td>100</td><td>200</td><td>◎</td><td></td><td></td><td>300</td></tr></table> ◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								200	◎			200		100	200	◎			300								出願期間 10月中旬 選考期日 11月中旬 合格者発表日 12月下旬
		200	◎			200																									
	100	200	◎			300																									

2024年度入試
編入学・学士入学（第3年次）試験

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等										出願期間等																																		
				専門 科目	基礎 科目	英語	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類	英語外語 試験	配 点 計																																					
工学部 航空宇宙工学科 1名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までに必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	<第1次選考> 出願書類を総合して判定します。 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	<第1次選考> その他 出願書類 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 専門科目 材料力学、機械力学、熱力学、流体力学 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 <第2次選考> 筆記試験対象者 <table><tr><td>300</td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td><td>100</td><td>400</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。															◎							300				◎		◎		100	400				◎		◎					出願期間 5月初旬	第2次選考期日 6月初旬	合格者発表日 6月下旬
									◎																																							
				300				◎		◎		100	400																																			
							◎		◎																																							
工学部 海洋システム工学科 3名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までに必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	<第1次選考> 出願書類を総合して判定します。 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	<第1次選考> その他 出願書類 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 専門科目 材料力学、一般力学（質点・剛体の運動、振動）、流体力学 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 <第2次選考> 筆記試験対象者 <table><tr><td>300</td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>◎</td><td></td><td>100</td><td>500</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td><td>100</td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。															◎							300				100	◎		100	500				100	◎		◎		100	出願期間 5月初旬	第2次選考期日 6月初旬	合格者発表日 6月下旬		
									◎																																							
				300				100	◎		100	500																																				
							100	◎		◎		100																																				

2024年度入試
編入学・学士入学（第3年次）試験

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等							出願期間等	
専門 科目	基礎 科目	英語	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類	英語外部 試験	配 点	合 計				
工学部 機械工学科 4名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	＜第1次選考＞ 出願書類を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	＜第1次選考＞ その他 出願書類 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 専門科目 材料力学、機械力学、熱力学、流体力学 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	＜第1次選考＞					◎			
				◎出願書類は、入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。								
				＜第2次選考＞ 筆記試験対象者								
				400				◎		◎	100	500
				口述試験対象者								
								◎		◎		
				◎口述試験・面接および出願書類は、入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。								
工学部 都市学科 1名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	＜第1次選考＞ 出願書類を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	＜第1次選考＞ その他 出願書類 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 専門科目 都市学基礎（都市の計画・環境・防災に関する論述式問題） その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	＜第1次選考＞					◎			
				◎出願書類は、入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。								
				＜第2次選考＞ 筆記試験対象者								
				200				200	◎	◎		400
				口述試験対象者								
								400	◎	◎		400
				◎出願書類および英語外部試験は、入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。								

2024年度入試
編入学・学士入学（第3年次）試験

学域・学部等名 及び募集人員等		出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等												出願期間等																																																																	
					専門 科目	基礎 科目	英語	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類	英語外語 試験	配 点 合 計																																																																						
工学部 電子物理工学科 3名		出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	＜第1次選考＞ 出願書類を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目、基礎科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	＜第1次選考＞ その他 出願書類 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 専門科目 電磁気学、電気回路 基礎科目 数学〔線形代数、微分方程式、複素関数論（フーリエ級数、フーリエ及びラプラス変換を含む）〕 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	＜第1次選考＞ <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 ＜第2次選考＞ <table><tr><td>筆記試験対象者</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>200</td><td>100</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td>100</td><td>400</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td></td></tr></table> ◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																																						筆記試験対象者													200	100					◎		◎			100	400									◎		◎	◎		出願期間 5月初旬 第2次選考期日 6月初旬 合格者発表日 6月下旬
筆記試験対象者																																																																																		
200	100					◎		◎			100	400																																																																						
								◎		◎	◎																																																																							
工学部 情報工学科 2名		出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	＜第1次選考＞ 出願書類を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目、基礎科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	＜第1次選考＞ その他 出願書類 ＜第2次選考＞ 【筆記試験対象者】 専門科目 論理演算工学、データ構造とアルゴリズム 基礎科目 数学〔線形代数、微分方程式、複素関数論（フーリエ級数、フーリエ及びラプラス変換を含む）〕 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	＜第1次選考＞ <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 ＜第2次選考＞ <table><tr><td>筆記試験対象者</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>200</td><td>100</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td>100</td><td>400</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td></td></tr></table> ◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																																						筆記試験対象者													200	100					◎		◎			100	400									◎		◎	◎		出願期間 5月初旬 第2次選考期日 6月初旬 合格者発表日 6月下旬
筆記試験対象者																																																																																		
200	100					◎		◎			100	400																																																																						
								◎		◎	◎																																																																							

2024年度入試
編入学・学士入学（第3年次）試験

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等										出願期間等																																
専門 科目	基礎 科目	英語	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類	実習・外部 試験	配 点	合 計																																						
工学部 電気電子システム工学科 4名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	<第1次選考> 出願書類を総合して判定します。 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目、基礎科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	<第1次選考> その他 出願書類 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 専門科目 電磁気学、電気回路 基礎科目 数学〔線形代数、微分方程式、複素関数論（フーリエ級数、フーリエ及びラプラス変換を含む）〕 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 <第2次選考> 筆記試験対象者 <table><tr><td>200</td><td>100</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>100</td><td>400</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td></tr></table> ◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。															◎						200	100			◎	◎	100	400					◎	◎	◎		出願期間 5月初旬 第2次選考期日 6月初旬 合格者発表日 6月下旬					
									◎																																					
				200	100			◎	◎	100	400																																			
								◎	◎	◎																																				
				工学部 応用化学科 7名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	<第1次選考> 出願書類を総合して判定します。 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	<第1次選考> その他 出願書類 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 専門科目 分析化学、無機化学、物理化学、有機化学 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 <第2次選考> 筆記試験対象者 <table><tr><td>400</td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>100</td><td>500</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td></tr></table> ◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。															◎						400				◎	◎	100	500						◎	◎	◎		出願期間 5月初旬 第2次選考期日 6月初旬 合格者発表日 6月下旬
													◎																																	
								400				◎	◎	100	500																															
												◎	◎	◎																																

2024年度入試
編入学・学士入学（第3年次）試験

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等							出願期間等																
				専門 科目	基礎 科目	英語	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類	英語外部 試験		配 点 合 計															
工学部 化学工学科 8名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当） 日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	<第1次選考> 出願書類を総合して判定します。 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> その他 出願書類 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 専門科目 化学工学、物理化学 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 <第2次選考> 筆記試験対象者 <table><tr><td>400</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>200</td><td>600</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td></tr></table> ◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。						◎			400			◎	◎	200	600				◎	◎	◎		出願期間 5月初旬 第2次選考期日 6月初旬 合格者発表日 6月下旬
					◎																						
400			◎	◎	200	600																					
			◎	◎	◎																						
工学部 マテリアル工学科 4名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学中の者は除く。 ※ 出願資格 (3) により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前 (1) ～ (6) に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格 (7) により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当） 日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	<第1次選考> 出願書類を総合して判定します。 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> その他 出願書類 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 専門科目 量子論基礎、熱力学、無機化学 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<第1次選考> <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td></td></tr></table> ◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 <第2次選考> 筆記試験対象者 <table><tr><td>400</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>100</td><td>500</td></tr></table> 口述試験対象者 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>◎</td><td>◎</td><td>100</td></tr></table> ◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。						◎			400			◎	◎	100	500				100	◎	◎	100	出願期間 5月初旬 第2次選考期日 6月初旬 合格者発表日 6月下旬
					◎																						
400			◎	◎	100	500																					
			100	◎	◎	100																					

2024年度入試
編入学・学士入学（第3年次）試験

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法	利用教科・科目名	配点等								出願期間等																																																																	
				専門 科目	基礎 科目	英語	小論文・ 論文	口述・ 面接	書類	実務外語 試験	配 点 計																																																																		
工学部 化学バイオ工学科 2名	出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。 (1) 学士の学位を有する者及び2024年3月31日までに有する見込みの者 (2) 高等専門学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 我が国における修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、66単位以上を修得した者及び2024年3月31日までに修得見込みの者。ただし、本学工学部、大阪府立大学工学域及び大阪市立大学工学部在学の者は除く。 ※ 出願資格(3)により出願しようとする者は、事前確認を行います。 ※ 2024年3月31日までに所定の単位を修得できない場合は、試験に合格しても入学許可を取り消すことがあります。 (4) 我が国における短期大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者 (5) 我が国における専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は総単位数が62単位以上であるものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 我が国における高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (7) 外国において、前(1)～(6)に相当する学校教育における課程を修了した者 ※ 出願資格(7)により出願しようとする者のうち、外国の短期大学及び我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者は、出願資格の確認を行います。 (8) その他、本学において上記と同等以上の学力があると認めた者 ※ 第2次選考は、「筆記試験」又は「口述試験」により行います。いずれの受験を許可するかは、第1次選考において判定します。 ※ 「口述試験」による選抜方法を許可される者は、大阪公立大学工業高等専門学校在籍者のみです。 ※ ただし、志願者は2021年5月以降の「TOEFL」又は「TOEIC L&R」「IELTS」を受験する必要があります。出願時までには必ず、有効なスコア証明書を用意してください。	<第1次選考> 出願書類を総合して判定します。 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 個別学力検査（専門科目）、面接、出願書類、「TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS」を総合して判定します。 【口述試験対象者】 口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。	<第1次選考> その他 出願書類 <第2次選考> 【筆記試験対象者】 専門科目 有機化学、無機・物理化学、生物化学 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS 出願に必要な成績要件はありません。 【口述試験対象者】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類	<table><tr><td colspan="8"><第1次選考></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td></tr><tr><td colspan="8">◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。</td></tr><tr><td colspan="8"><第2次選考></td></tr><tr><td colspan="8">筆記試験対象者</td></tr><tr><td>400</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td></td><td>100</td><td>500</td></tr><tr><td colspan="8">口述試験対象者</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="8">◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。</td></tr></table>	<第1次選考>														◎		◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。								<第2次選考>								筆記試験対象者								400			◎	◎		100	500	口述試験対象者											◎	◎	◎			◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。								出願期間 5月初旬 第2次選考期日 6月初旬 合格者発表日 6月下旬
<第1次選考>																																																																													
						◎																																																																							
◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																																																																													
<第2次選考>																																																																													
筆記試験対象者																																																																													
400			◎	◎		100	500																																																																						
口述試験対象者																																																																													
			◎	◎	◎																																																																								
◎口述試験・面接および出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																																																																													